

(仮称)はだのICT活用推進計画案に対するパブリックコメントの実施結果について

1 意見募集期間

令和3年2月17日(水)から同年3月18日(木)まで

2 意見募集の周知方法

広報はだの2月15日号及び市ホームページ

3 計画案の公表方法

- (1) ホームページへの掲載
- (2) 公民館、図書館及び駅連絡所における閲覧
- (3) 本庁舎行政情報閲覧コーナーにおける閲覧
- (4) 情報システム課における閲覧

4 意見提出方法

郵送、FAX、電子メール、持参及び電子申請の方法による

5 提出された意見の内容及びその取扱い等

| 内容分類 | 件数 | 意見への対応区分(※) | | | | |
|----------------|----|-------------|---|----|---|---|
| | | A | B | C | D | E |
| 1 計画の趣旨 | 2 | | | 1 | | 1 |
| 2 ICTを取り巻く社会動向 | 1 | 1 | | | | |
| 3 本市の現状と課題 | 3 | 3 | | | | |
| 4 基本理念と基本方針 | 1 | 1 | | | | |
| 5 事業推進計画 | 3 | 2 | | 1 | | |
| 資料編 | 1 | 1 | | | | |
| 個別事業 | 46 | 12 | 2 | 24 | 1 | 7 |
| その他全般 | 4 | | | 4 | | |
| 計 | 61 | 20 | 2 | 30 | 1 | 8 |

※ 意見への対応区分

- A：意見等の趣旨等を構想に反映したもの
- B：意見等の趣旨等は既に構想に反映されていると考えるもの
- C：今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの
- D：構想に反映できないもの
- E：その他(感想、質問等)

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|----------------|--|-----|---|
| 1 | 1 計画の趣旨 | 2ページ (4)推進体制 秦野市情報化推進委員会の関わりについて記載がありませんが、推進体制において関わりはないのでしょうか。 | E | 情報化推進委員会は、学識経験者、ICT関連有識者、その他各分野の委員から、本計画の策定にあたり御意見をいただきました。 |
| 2 | 2 ICTを取り巻く社会動向 | 5ページ (2)国のICT政策の動向 ア 官民データ活用推進基本法 2行目「・・・クラウド等の・・・」とありますが、「クラウド」もわからない人のために、注釈が必要だと思います。 | A | いただいた御意見を参考に修正しました。 |
| 3 | 3 本市の現状と課題 | 8ページ (1)本市の現状 ア人口構造の変化 図「将来人口推計」 「出典:秦野市総合計画基本構想の人口規模に基づき試算」とありますが、出典はあくまでも、その資料名などを記載するべきなので、「・・・の人口規模に基づき試算」は不要だと思います。 また、秦野市総合計画基本構想の人口規模に基づき試算を行ったとのことですが、情報システム課が行ったように読み取れますが、そうなのでしょうか。 | A | いただいた御意見を参考に修正しました。 |
| 4 | 3 本市の現状と課題 | 10ページ (3)「秦野市第4期情報化推進計画」の総括 イ 主な成果 実施内容にて「平成28年度に神奈川県内でも早い段階でタブレット端末を導入しました。」とありますが、言葉遣いとして下記の内容がより良いと思います。 旧:「平成28年度に神奈川県内でも早い段階でタブレット端末を導入しました。」 新:「平成28年度に神奈川県内でも早期にタブレット端末を導入しました。」 | A | いただいた御意見を参考に修正しました。 |
| 5 | 3 本市の現状と課題 | 10ページ (3)「秦野市第4期情報化推進計画」の総括 イ 主な成果 実施内容にて「また、強毒性のウイルス感染症発生に伴う・・・」とありますが、下記の内容がより良いと思います。 旧:「また、強毒性のウイルス感染症発生に伴う・・・」 新:「また、強毒性のウイルス感染の発生に伴う・・・」 ※「発生」は事象を対象とした言葉になりますので、修正しました。 | A | いただいた御意見を参考に修正しました。 |
| 6 | 4 基本理念と基本方針 | 19ページ以降 DXの検討等については記載しないのでしょうか。 | A | 本計画は、DXに関しても検討するものであるため、いただいた御意見を参考に、1ページ「(2)計画の位置付け」を修正しました。 |
| 7 | 5 事業推進計画 | 21ページ 基本方針1 表内のSDGsのアイコンが小さく見づらいので、大きく表示した方が良いと思います。※このページ以後も同様の箇所がありますので、ご注意ください。 | A | いただいた御意見を参考に修正しました。 |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|---|-----|--|
| 8 | 5 事業推進計画 | <p>22ページ 基本方針2 内容にて「感染症の感染拡大といった非常時における業務継続や・・・」とありますが、下記の内容がより良いと思います。 旧:「感染症の感染拡大といった非常時における業務継続や、限られた職員数で必要とされる行政運営を遂行していくこと等を目的として、テレワーク勤務制度をはじめ、ICTを活用した職員の多様で柔軟な働き方に向けた環境づくりに取り組みます。」 新:「感染症の拡大など非常時における業務継続や、限られた職員数で行政運営を行うこと等を目的として、テレワーク勤務制度をはじめICTを活用した、職員の多様で柔軟な働き方を実現するための環境づくりに取り組みます。」 ※この文は、句点で区切られていない文であり、違和感がありましたので、なるべく簡潔にした方が良くと思い、修正しました。 ※「感染症の感染拡大」は、言葉遣いとして誤っているので修正しました。 ※行政運営は必要だからこそ行っていると思いますので、削除しました。 ※ICTを活用した様々な働き方の実現が目的なので、それを表現しました。</p> | A | いただいた御意見を参考に修正しました。 |
| 9 | 5 事業推進計画 | <p>22ページ 基本方針2 秦野市のみならず組織として、ICTへの取り組みの重要性は必要です。そのためには、一部部署のみならず他部署や、さらに職員ひとりひとりが理解をして実践することが、必要不可欠であり、それが行われないと意味を成さない場合もあります。 特に、ICTについては職員がうまく生かさないと、宝の持ち腐れとなり、充当した税金の無駄遣いとなります。また、このご時世でICTを生かさないと、行政運営が適切かつ効率的に行うことができませんので、ぜひ、積極的な職員研修と活用をしていただきますよう、お願いします。</p> | C | いただいた御意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。 |
| 10 | 資料編 | <p>2ページ 令和2年 現在、新型コロナウイルスが依然、猛威を振るっている状況ですが、テレワーク勤務やテレビ会議システムなどの試行実施の旨の記載がありませんが、実施していないということでしょうか。 もし、実施していないようでしたら、新型コロナウイルスの影響は今後も拡大していくと思いますので、スピード感をもった施策の展開を行わないと、組織として機能しづらくなることもあると思いますので、ぜひ、積極的かつ効率的な施策展開をしてください。</p> | A | いただいた御意見を参考に、WEB会議システムによる会議の実施に関する記載を追加しました。 |
| | | <p>秦野市行政チャットボットの導入、又は、行政機関等が提供している行政チャットボット(実証実験中の物も含めて)を秦野市ホームページから一覧リンクして頂けるようお願いします。</p> <p>以下、参照して頂ければ幸いです。</p> <p>○新型コロナウイルス対策FAQチャットボット(β版) https://corona.go.jp/ ○個人情報保護チャットボット https://2020chat.ppc.go.jp/ ○LINE公式アカウント「AI防災支援システム」 https://linecorp.com/ja/csr/newslist/ja/2021/366</p> | | |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|--|-----|--|
| 11 | 個別事業 | <p>○金融庁 https://www.fsa.go.jp/receipt/soudansitu/202103/AIchatbot.html</p> <p>○国民生活センター http://www.kokusen.go.jp/info/data/sns.html#line</p> <p>○総務省 https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/top/local_support/ict/index.html</p> <p>○姫路市 https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000012506.html</p> <p>○法務省 http://www.moj.go.jp/KANBOU/KOHOSHI/no70/13.html</p> <p>○税関チャットボット https://www.customs.go.jp/news/news/oshirase/chatbotto.htm</p> <p>○国税庁 https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/chatbot/index.htm</p> <p>○中小企業基盤整備機構 https://bzsapo.smrj.go.jp/</p> <p>○アグリサーチャー https://mieruka.dc.affrc.go.jp/</p> <p>○工業所有権情報・研修館 https://www.inpit.go.jp/about/topic/info_20190807.html</p> <p>○富山市観光案内用A I チャットボット https://www.city.toyama.toyama.jp/shokorodobu/kankoseisaku/chatbot.htm</p> <p>○環境省ヒアリ相談チャットボット https://www.env.go.jp/press/106976.html</p> | C | いただいた御意見は、今後の取組みの参考にさせていただきます。 |
| 12 | 個別事業 | <p>3ページ 各種手続のオンライン化の推進 概要について、下記の内容がより良いと思います。 旧:「本市に関する様々な手続について、いつでも、どこからでもできる、オンライン化を推進し、新型コロナウイルス感染症対策のための「新しい生活様式」を見据えた行政サービスへの転換や市民の利便性向上、職員の事務負担軽減を目指すものです。」 新:「本市の行政サービスにおける様々な手続を、いつでも、どこからでも可能とするために、オンライン化を推進し、新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策のための「新しい生活様式」を見据えた行政サービスへの転換や、市民の利便性向上、職員の事務負担軽減を目指すものです。」 ※より詳細に記載し、市民にとってわかりやすい内容にしました。 ※現在は、新型コロナウイルスが猛威を振るっていますが、今後は新たなウイルスが蔓延し、市民生活や行政運営に影響を及ぼす可能性が大いにありますので、その意味も含めた内容にしました。</p> | A | いただいた御意見を参考に修正しました。 |
| 13 | 個別事業 | <p>3ページ 各種手続のオンライン化の推進 評価指標及び指標の考え方にて、方向性の整理をしたうえで決定する事項があり、重要なことだと思いますが、決定し次第、計画に記載するとともに市民に公表及び周知を実施していただけるのでしょうか。</p> | E | お見込みのとおりです。各手続のオンライン化の目的が立ち次第、計画の見直しをする共に公表をさせていただきます。 |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|---|-----|---|
| 14 | 個別事業 | 4ページ 住民異動届出等におけるスマート窓口の導入検討 取組内容として、「導入に向けた方針決定」のみ記載されていますが、雑駁でも実施について記載しないのでしょうか。本計画に導入を検討する旨まで記載しているのであれば、実施に向けた検討をすることだと思います。そういうことであれば、本計画期間内に実施を目標とする記載をするべきだと思います。 | A | 取組内容を「導入方針の決定及び導入」とし、「利用の周知及び運用方法の見直し」を追加します。 |
| 15 | 個別事業 | 4ページ マイナンバーカード交付事務の円滑化 概要の内容を確認すると、「マイナンバーカード交付事務の円滑化」に關係する内容というよりも、いかに普及してどのような事務を行っているかの記載内容だと思います。 ICTをどのように活用して、事務の円滑化を図るか記載し、概要に見合った内容にするべきだと思います。 また、取組内容についても、円滑化について記載されていないので、名称に見合った記載内容にするべきだと思います。 | C | 本事業は、ICTの活用により交付事務の円滑化を図るものではなく、行政手続におけるICT活用を推進するため、その基盤となるマイナンバーカードの交付事務を円滑に進めていくというものになります。 また、取組内容は包括的な記載としていますが、目指すものの文中に「適正な人員配置や環境の整備により」の文言を追加します。 |
| 16 | 個別事業 | 4ページ マイナンバーカード交付事務の円滑化 前項目の関連内容になりますが、名称が「マイナンバーカード交付事務の円滑化」と記載されているので、マイナンバーカード交付事務を円滑化するための取り組みの概要や取組内容等を記載されています。 ただ、ここでは、マイナンバーカードを交付することで、事務の円滑化や効率化を図ることを目的としていると思いますが、いかがでしょうか。 この概要や取組内容を確認すると、おそらく上記の内容だと思いますので、名称については下記の内容にするべきだと思います。 旧:「マイナンバーカード交付事務の円滑化」 新:「マイナンバーカード交付による事務の円滑化」 なお、もし、マイナンバーカードを交付することで、事務の円滑化や効率化を図ることを目的としていなければ、その内容についても触れるべきだと思います。 | D | 御意見のとおり、マイナンバーカードを交付することで、事務の円滑化や効率化を図ることが目的の一つであると考えます。 しかし、本事業では、交付に係る事務を円滑に進め、普及促進を図っていくことを第一の目的としているため、名称は「交付事務の円滑化」とします。 |
| 17 | 個別事業 | 5ページ マイナンバーカードの図書館カード利用の検討 取組内容として、「検討」を計画期間中ずっと行うようですが、検討を行い、その結果を公表することも、5年以内にできないのでしょうか。本計画に検討する旨を記載することであれば、実現に向けた方向性を持っていると思いますので、少なくとも結果の公表については記載するべきだと思います。 5年間ずっと検討のみしているのは、一つの組織としてあまりにも内容がないように思います。 | C | マイナンバーカードを図書館カードとして使用することについては、運用方法やコスト面等の様々な課題を整理し、今年度の検討を進めるにあたっての参考とさせていただきます。 |
| 18 | 個別事業 | 5ページ オンラインによる母子保健相談 取組内容の確認をすると、おそらく、「活用業務の検討」→「集団保健指導の試行」→「集団保健指導の実施」ですので、活用業務は集団保健指導を指していると思います。 ただ、他にも活用できる業務はあると思いますので、その内容における検討結果の公表の旨も記載するべきだと思います。 もし、他の業務は対象としておらず、「集団保健指導」のみ対象としているのであれば、取組内容の項目名について、下記の内容にするべきだと思います。 旧:「活用業務の検討」 新:「集団保健指導の検討」 | C | いただいた御意見のとおり、「集団保健指導」のほかに活用できる業務を検討いたしますので、「活用業務の検討」とさせていただきます。「検討結果の公表」につきましては、遂行にあたり、今後検討いたします。 |

「(仮称) はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|---|-----|--|
| 19 | 個別事業 | 6ページ SNS等による情報発信 評価指標として、Twitter・YouTube・LINEの登録者数等を、毎年度増やしている目標としていますが、具体的な取組内容を計画しているのであれば、それも簡潔に記載した方が、市民もわかりやすいと思います。 | B | 各種SNSの登録者数は、多様な情報を迅速かつ効果的に提供するなど、SNSを有効に活用し、情報発信の内容の充実を図ることで増加するものと考えております。 |
| 20 | 個別事業 | 7ページ 秦野市自治会連合会のICT活用に向けた支援 ホームページ作成の支援だけでは、回覧物等のデータの提供を行っても、実際にホームページを閲覧してもらわなければ、市の情報が市民に対し効果的に周知できないと思います。したがって、ホームページについては、「支援」という活動に留まらず、秦野市も積極的に介入して、秦野市の公式ホームページと連携を図るべきだと思います。そこで、ここでは、市民活動支援課だけでなく、広報広聴課も担当部署として記載するべきだと思います。 | C | いただいた御意見は、今後の取組みの参考にさせていただきます。 |
| 21 | 個別事業 | 7ページ 秦野市自治会連合会のICT活用に向けた支援 超高齢社会といわれる現代では、比較的ICTに疎い高齢者に対して、ICT教育を積極的に行う必要があると思います。秦野市役所の組織として、また、職員がICTをいかに活用できても、手続等では市民がICTを活用しない限り、秦野市としてICTを推進することができないと思います。例えば、自治会連合会と協同し、講習会などを開催することも前向きに検討し、実施した方が良いと思います。 この内容を概要や目指すもの、取組内容や評価指標として設けたらいかがでしょうか。 | C | いただいた御意見は、今後の取組みの参考にさせていただきます。 なお、市LINEや連携協定のもとに企業様と運用しているSNS等の講習会等について、実施に向けて検討させていただきたいと考えております。 |
| 22 | 個別事業 | 8ページ 学校におけるICT活用の推進 「目指すもの」や「評価指標」の内容に、令和7年度までにICTを活用できる職員の割合を90%以上としています。5年間で70%以上から90%以上としているのは、少し甘いかなと思いますが、どのようにして算出しているのでしょうか。 | E | 平成27年度から5年間で20%増加していることから、令和3年度からの5年間も毎年5%ずつの増加を目指しており、秦野市教育振興計画にも同じ指標で取り組みます。 |
| 23 | 個別事業 | 10ページ 電子書籍の導入検討 取組内容として、「検討」を計画期間中ずつと行うようですが、検討を行い、その結果を公表することも、5年以内にできないのでしょうか。本計画に検討する旨を記載することであれば、実現に向けた方向性を持っていると思いますので、少なくとも結果の公表については記載するべきだと思います。 5年間ずつと検討のみしているのは、一つの組織としてあまりにも内容がないように思います。 | C | 非来館型サービスの一つとして、インターネットを活用し、「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめる環境整備を進めていきたいと考えています。 いただいた御意見を踏まえ、今年度の検討を進めるにあたっての参考とさせていただきます。 |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|---|-----|--|
| 24 | 個別事業 | 12ページ 本方針で延べるべき意見内容ではないかもしれませんが、建設部門におけるBIM/CIMについて、実施の検討などは行わないのでしょうか。 | C | 現時点では実施の検討を考慮しておりませんが、最新の動向を注視しながら、今後の取組みの参考とさせていただきます。 |
| 25 | 個別事業 | 12ページ RPA(自動化技術)の導入による事務の効率化 概要にて「・・・業務時間の短縮・・・」とありますが、この「業務時間」は時間外勤務とは別の、定められている勤務時間(午前8時30分～午後5時15分)のことを指しているのでしょうか。それであれば、定められている勤務時間を短縮できるものなのでしょうか。この項目については、市民にとってさらにわかりやすい内容にした方が良いと思います。 おそらく、非効率な業務に費やす時間を短縮することを指していると思いますので、例えば下記の内容はいかがでしょうか。 旧:「定型的な業務に対して、業務プロセスの効率化、業務時間の短縮・・・」 新:「定型的な業務に対して、業務プロセスの効率化、非効率な業務時間の短縮・・・」 | A | いただいた御意見を参考に修正しました。 |
| 26 | 個別事業 | 12ページ RPA(自動化技術)の導入による事務の効率化 「目指すもの」にて、「・・・14の業務にRPAを適用し・・・」とありますが、14の業務が具体的などのような業務か列挙しないと、「14の業務」がどのような業務か、計画閲覧者は気になります。 | A | いただいた御意見を参考に修正しました。 |
| 27 | 個別事業 | 12ページ RPA(自動化技術)の導入による事務の効率化 評価指標にて、業務時間の削減だけでなく、時間外勤務時間の削減も設けた方が、目指すものに向けた取り組みの評価指標として、より実効性のあるものになると思います。 | B | 本事業は、職員が行う定型的な業務に対して、RPA化による業務プロセスの効率化、非効率な業務時間短縮といった複数の成果を得ることを目的としており、それらを包括的に評価する指標として業務の削減時間を設定していません。 |
| 28 | 個別事業 | 12ページ AI-OCR(OCRの自動読み取り)の導入検討 「概要」にて、「データパンチ業務」とありますが、そもそも言葉の内容の意味がわからないので、注釈が必要だと思います。 | A | いただいた御意見を参考に修正しました。 |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|---|-----|---|
| 29 | 個別事業 | <p>13ページ 被災者支援システムの運用方法の検討 概要にて、「被災者システム」の直後に不必要なアンダーバーが記載されています。</p> <p>概要 被災者支援システムの、 について検討を進めるも また、大規模災害時に 期的に住基データの取り</p> | A | いただいた御意見を踏まえ修正しました。 |
| 30 | 個別事業 | <p>13ページ 被災者支援システムの運用方法の検討 この項目で述べる意見でないと思いますが、大規模地震等の災害が発生した際に、秦野市役所に大きな被害が生じ、電子システムに極めて重大な悪影響が及んだ場合の対策は、どう措置しているのでしょうか。 また、そうなった際のための被災者支援システムを活用する場合、電子システムに極めて重大な悪影響が及んだら、どのように運用していくのでしょうか。</p> | E | <p>大規模地震等の発生時は、規定する対応方針に従い、業務継続及びシステム復旧等を行います。</p> <p>また、被災者支援システムの運用については、別媒体でデータを保管し、庁内の電子システムの影響に依らない形で運用を想定しています。</p> |
| 31 | 個別事業 | <p>13ページ 公立認定こども園の保育業務におけるICTの導入 「概要」にて、「・・・新型コロナウイルス感染症への対策として・・・」とありますが、下記の方が良いと思います。 旧:「・・・新型コロナウイルス感染症への対策として・・・」 新:「・・・新型コロナウイルスをはじめとした感染症への対策として・・・」 ※現在は、新型コロナウイルスが猛威を振るっていますが、今後は新たなウイルスが蔓延し、市民生活や行政運営に影響を及ぼす可能性が大いにありますので、その意味も含めた内容にしました。</p> | A | いただいた御意見を踏まえ修正しました。 |
| 32 | 個別事業 | <p>15ページ ペーパーレス会議の推進 「概要」にて、「・・・携帯性の高い端末の配置・・・」とありますが、これはどのような単位にて配置を検討するのでしょうか。会議室単位か、部署単位か、職員単位か、また台数によってもICTを活用して効率化が図れるか、大きく変わると思います。</p> | E | 携帯性の高い端末は職員単位で配置を検討します。 |
| 33 | 個別事業 | <p>15ページ ペーパーレス会議の推進 「目指すもの」や「評価指標」にて、ペーパーレスについて記載されていますが、これは文字どおり、会議での配布資料などで紙を全く使用しないことを目指しているのでしょうか。</p> | E | 出席者はタブレット端末等で資料を確認することで、原則紙資料を用いずにペーパーレス会議の推進を目指すものです。 |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|---|-----|--|
| 34 | 個別事業 | 15ページ ペーパーレス会議の推進 「評価指標」にて、「庁議のペーパーレス化率(WEB会議含む)」とありますが、WEB会議を実施することで評価されると思いますが、これでは、「WEB会議を実施し、その際の資料は事前に会議参加者が紙印刷する。」となっている場合も評価されることとなりますが、これではペーパーレス化の推進には全くなっていません。 また、ペーパーレス化とWEB会議の実施は、目的や方向性が異なると思いますので、評価指標として合わせるべきではないと思います。 今の評価指標の内容だと、ペーパーレス化が形骸化するのではないかと思いますので、より実効性のあるものにした方が良いでしょう。 | A | 基本的に、自席でWEB会議に参加する際は、自席のディスプレイで資料を確認しながら、タブレット端末で会議に参加する形を考えています。 また、評価指標については、御意見を踏まえ、今後の参考とさせていただきます。 |
| 35 | 個別事業 | 15ページ ペーパーレス会議の推進 「評価指標」にて、「庁議のペーパーレス化率(WEB会議含む)」とありますが、庁議とはどこまで指しているのでしょうか。例えば、事務担当職員レベルの打ち合わせも含めているのでしょうか。 | E | 庁議とは、秦野市庁議規則に定める、政策会議、部長会議、調整会議を指し、市長、副市長、教育長、部等の長が出席する会議となります。 事務担当職員レベルの打合せのような場でのペーパーレス化については、庁内ネットワークの無線化及び携帯性の高い端末への入替時期に合わせ、推進する予定です。 |
| 36 | 個別事業 | 15ページ ペーパーレス会議の推進 「評価指標」にて、「課長級以上出席の会議(庁議除く)のペーパーレス化率」とありますが、何故、庁議については令和3年度から90%を目標に実施しているのに、課長級以上出席の会議は、令和3年度については評価指標を設けず、令和4年度以降についても、本計画案の策定時点で未定でよろしいのでしょうか。 | E | まずは、令和4年度までに先行して庁議の原則ペーパーレス化を目指し、その結果を踏まえ、課長級以上出席の会議のペーパーレス化について指標を設定し、取組みを推進するものです。 |
| 37 | 個別事業 | 16ページ 文書管理システム及び電子裁決の導入 「目指すもの」にて、「・・・令和4年度中に稼働し・・・」とありますが、評価指標には令和5年度から記載されていません。年度中から実施するのであれば、多少でも数値を設けるべきだと思います。 | A | いただいた御意見を参考に修正しました。 |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|--|-----|---|
| 38 | 個別事業 | <p>16ページ 文書管理システム及び電子決裁の導入 「評価指標」にて「紙の削減量」とありますが、その中で令和5年度以降は45万枚の削減を目標としています。現在の全体量によって、それが評価指標として適切かどうか分かりません。例えば、下記のような状況です。</p> <p>つまり、削減を図る前の全体枚数によって45万枚が、効果的かどうか変わってくると思います。そこで、「評価指標」では枚数ではなく、削減割合も併記すべきだと思います。 また、令和4年度以降、何故、削減量を増加させることなく、推移させているのでしょうか。</p> | C | <p>本市で処理される起案及び会計伝票について、庁内への照会及び他市の状況を踏まえ、その総件数を推計し、その件数から目標を設定しています。起案及び会計伝票で使用している紙の総量を試算することは困難なため、削減量を評価指標とします。 削減量が増加することなく推移している理由は、起案件数については、前述のとおり、推計値にすぎないからです。このことにつきましては、文書管理システムの導入後において、その件数を把握できるようになった段階で、削減量の見直しを検討します。</p> |
| 39 | 個別事業 | <p>16ページ 開発登録簿の電子化の推進 「概要」にて、「開発登録簿について、申請者から紙で提出された書類・図面等を電子化します。」とありますが、本計画3ページ「各種手続のオンライン化の推進」にしたがって、開発登録簿についても申請者から電子申請ができるように、取り組みを進めるのでしょうか。</p> | C | <p>開発登録簿の電子申請については、手数料・郵送料の徴収方法、請求図面の確認方法など解決しなければならない問題が多く、現時点では、調査・研究しています。</p> |
| 40 | 個別事業 | <p>17ページ 建築計画概要書及び定期報告書等の電子化推進 「概要」にて、「建築計画概要書及び定期報告概要書等について、申請者及び報告者から紙で提出された書類・図面等の電子化を行い・・・」とありますが、そもそも、申請者や報告者に対して、電子化で提出するように指示などではないのでしょうか。 少なくとも、民間事業者からの報告書については、契約内容にその旨を記載すれば良いと思います。</p> | C | <p>現在の事務処理上、書類に收受印等の押印が必要となっており、電子報告による受付は難しくなっています。また、報告は法に基づく行為ですが、その方法を行政が指定することができません。今後の押印廃止やデジタル化推進の動きの中で、本市としても順次対応して行きたいと考えています。</p> |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|--|-----|--|
| 41 | 個別事業 | 18ページ 境界確定図等の電子化の推進 「目指すもの」や「取組内容」にて、令和6年度から供用開始としていますが、より早期に実施するというのであれば、民間事業者と契約をして電子化を実施してもらおうと同時に、供用開始に向けた準備を進めれば、令和5年度から開始できると思いますが、いかがでしょうか。 | A | いただいた御意見を参考に計画を修正しました。 なお、供用開始時期については、確定図の電子化後に、可能なものから順次、供用を開始する予定です。 |
| 42 | 個別事業 | 18ページ 議会運営にかかるICT化の推進 「概要」にて、「全議員に配付しているタブレット端末を活用し、資料の電子化や議会運営の効率化を推進するとともに、議場に設置したプロジェクター、スクリーンの更なる活用を促進・・・」とありますが、この文内容を確認すると、秦野市職員より、秦野市議会議員の方がICT環境に恵まれているように思います。 その中で、評価指標として、「議場におけるタブレット端末等の活用割合」が5年後においても80%となっており、令和5年度から推移させていますが、何故、100%にできないのでしょうか。 | C | 本指標は、本会議における代表質問や一般質問等において、内容をより分かりやすく伝えるため、グラフや画像等の補足資料をスクリーンに投影することで、情報共有を図ることを目的としています。 質問内容によっては、補足資料を必要としないこともあるため、この目標設定としています。 |
| 43 | 個別事業 | 18ページ 議会運営にかかるICT化の推進 さらに、「議会内会議参加者資料のペーパーレス化率」について、本計画の15ページ「ペーパーレス会議の推進」では、「庁議のペーパーレス化率(WEB会議含む)」の評価指標では、令和3年度は90%、令和4年度以降は100%としています。 それであれば、議会内会議参加者資料のペーパーレス化率についても、秦野市職員よりもICT環境に恵まれているのであれば、同等の評価指標を設定するべきだと思います。 議員の年齢構成上、年配の方もいるので扱い方に慣れないところはあると思いますが、そのためのICT教育があり、秦野市職員や秦野市民が現代社会のICT環境に慣れなければいけない以上、秦野市民から信託を得ている秦野市議会議員も知識経験のアップデートを行う必要はあると思います。 | C | いただいた御意見を踏まえ、本計画に則り、より一層推進するよう努めてまいります。 |
| 44 | 個別事業 | 19ページ テレワーク勤務制度の推進 「目指すもの」や「評価指標」にて、令和7年度のテレワーク勤務を行った職員の割合を25%と設定していますが、今後も新型コロナウイルスだけでなく、その変異株、また新たなウイルスによる感染拡大が懸念されている中で、多くの企業のみならず地方公共団体でテレワーク勤務を積極的に実施していると各メディアで報道されています。 その中で、令和7年度から評価指標を設けるのは、遅いと思います。もっと、早期に実施をして、評価指標を設けることができるくらい、実施率を上げるべきだと思います。 | A | テレワーク勤務制度は令和3年2月より導入していますので、評価指標を令和3年度から設定します。 窓口や工事など現場がある部署も多いことから、実施率の向上については今後の実績を踏まえながら見直しを図っていきます。 |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|---|-----|---|
| 45 | 個別事業 | 20ページ 庁内ネットワークの無線化 「目指すもの」にて、「これにより、自席にしばられることのない職員の柔軟な働き方へ向けた環境づくりを進めるとともに・・・」とありますが、そのためには、現在の自席の文書管理などの課題もあるなど、多くの課題があると思いますので、並行して様々な課題解決に取り組んでください。 また、自席にしばられることのない職員の柔軟な働き方は、いつから実施を目標としているのでしょうか。 | C | 「自席に縛られることのない職員の柔軟な働き方」につきましては、庁内ネットワークの無線化が完了次第、実施を目指します。 |
| 46 | 個別事業 | 24ページ 職員のICT活用スキル向上 「評価指標」にて、「ICTリーダー向け研修の活用度」とありますが、これはICTリーダー向け研修が、各職場のICTに活用できているかの度合いということでしょうか。 また、令和3年度において40%以上は数値として低いように感じます。また、令和7年度においても70%以上は目標として低いと思いますので、少なくとも85%以上を目指した方が良くと思います。 | A | 活用度合いの考え方についてはお見込みの通りです。 また、いただいた御意見を参考に、評価指標を修正しました。 |
| 47 | 個別事業 | 27ページ UAV(ドローン)を活用した鳥獣被害対策 UAVの操縦については、今後、その操縦内容によってライセンスの取得が必要となり、機体登録などは必須となる報道がされています。したがって、それに関わる取組内容(ライセンス取得・操縦者の育成など)も記載するべきではないのでしょうか。 | C | いただいた御意見は、今後の取組みの参考にさせていただきます。 |
| 48 | 個別事業 | 27ページ UAV(ドローン)を活用した鳥獣被害対策 UAVの活用については、災害対策や広報業務でも該当すると思われませんが、これについては記載しないのでしょうか。 | C | いただいた御意見は、今後の取組みの参考にさせていただきます。 なお、災害対策や広報業務等、一部の業務においてUAV(ドローン)を活用しています。 |
| 49 | その他全般 | 職員の事務の省力化等につながるICTの活用方法等について、情報システム課が積極的に周知し、活用を進めてほしい。 | C | いただいた御意見を参考に、情報システム主管課が主体となり、庁内説明会等を通して周知・活用を推進します。 |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|--|-----|---|
| 50 | その他全般 | 市民のICTの活用は、年齢層や職種などにおいて様々であるので、国の方針や市の取組内容を示し、多くの市民の理解が得られるよう努めてほしい。 | C | いただいた御意見を参考に、本計画を中心として市の取組内容が多くの市民の理解を得られるよう努めます。 |
| 51 | その他全般 | 情報弱者とされる人々や高齢者に対する配慮を十分に行ってほしい。 | C | いただいた御意見を参考に、関連する個別事業を通して、情報弱者（デジタルデバイド）に配慮したICT活用を推進します。 |
| 52 | 個別事業 | 今後、財政状況が厳しいと予測されている状況の中、成果が裏付けがされていないと事業を進めることは困難であると考え。投資対効果をしっかりと把握して、取組を進めてほしい。 | C | いただいた御意見を参考に、毎年の進行管理において、各個別事業の評価指標と整合を図りながら取組みを推進します。 |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|---|-----|--|
| 53 | 個別事業 | 個人情報や人権を守るという視点を持ち、情報セキュリティ対策も十分に行ってほしい。 | C | いただいた御意見は、今後の取組みの参考とさせていただきます。 |
| 54 | 個別事業 | ICT活用を進めるためにも、職員に対する高度な教育研修を実施し、ICT分野に関する専門人材の育成を進めてもらいたい。 | C | いただいた御意見を参考に、ICT活用を支える専門的な知識等の習得に向けた研修を実施し、人材の育成に努めます。 |
| 55 | 個別事業 | ペーパーレス化を進めることによって、使う人によっては使い方や情報セキュリティ面の不安などで戸惑いを感じることもある。そのことにも留意して、なぜ必要なのか、その目的がわかりやすいよう進めてもらいたい。 また、電子化した情報の適切な保存や管理についても、十分に留意して取組をお願いしたい。 | C | いただいた御意見を参考に、ペーパーレス化の目的を明確にすると共に、保存や管理等のセキュリティ面に十分留意しながら取組みを推進します。 |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|--|-----|---|
| 56 | その他全般 | ICTに関する用語はわかりづらく遠い存在に感じてしまうことがあるが、社会的なテレワークの普及などの流れを考慮すると、ICT活用を推進することで将来的な定住化の促進へ繋げていくことも期待できる。 だからこそ、わかりやすさ、使いやすさや、情報セキュリティは重要である。 本計画についても、わかりやすくするためにも、用語集等を作成してほしい。 | C | いただいた御意見は、今後の取組みの参考にさせていただきます。なお、概要説明が必要と考えられる一部の用語については脚注として補記しています。 |
| 57 | 個別事業 | ドローンを活用した鳥獣被害対策に関する個別事業が掲げられているが、他の団体では先進的な類似の事例として、人工衛星を農業管理に活用する取組も行われている。 こういった先進的な取組についても研究を行い、随時、計画に取り入れていってほしい。 | C | いただいた御意見を参考に、最新の動向を注視しながら、今後の取組みを推進します。 |
| 58 | 個別事業 | 庁内ネットワークの無線化はICT活用を進めていく上で有用な取組みである。計画案では令和6年度と令和7年度に庁舎全体を一括で整備することを取組内容としているようだが、一部執務室から段階的に整備していく方法も考えられる。 令和6年度及び令和7年度に予定している整備を前倒し又は段階的に整備進めていく検討をお願いしたい。 | C | いただいた御意見は、今後の取組みの参考にさせていただきます。なお、一部の会議室については、令和3年度に無線化の実施を予定しています。 |

「(仮称)はだのICT活用推進計画案」に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

| No. | 活用戦略案 該当箇所 | 御意見・提案等の概要 | 区 分 | 御意見等に対する考え方 |
|-----|---------------|---|-----|---|
| 59 | 個別事業 | <p>個別事業「職員の情報セキュリティ意識向上」等で、職員向けの情報セキュリティ対策を実施しているが、業務において外部サービスを利用する場合や外部委託する場合等における情報セキュリティ対策の視点が欠けていると感じる。</p> <p>今後、市役所におけるICT活用やデジタル化を進めていく上で、外部的な要因に対する情報セキュリティ対策は必須であることから、情報セキュリティポリシーに記述を加える等の見直しをお願いしたい。</p> | C | <p>いただいた御意見は、関連する個別事業において今後の取組みの参考にさせていただきます。</p> |
| 60 | 1 計画の趣旨 | <p>特に市民サービスの向上や働き方改革につながる事業については、中間年度での見直し等で、可能な限り前倒して進めるよう検討をお願いしたい。</p> <p>また、国や県の補助制度についてアンテナを高く張り、積極的な活用を図ってほしい。</p> | C | <p>いただいた御意見を参考に、最新の動向を注視しながら、今後の取組みを推進します。</p> |
| 61 | 個別事業 | <p>個別事業「マイナンバーカードの図書館カード利用の検討」を含め、マイナンバーカードを保有することによって市民にとってどんなメリットがあるのか、わかりやすく示してもらうことで今後の活用も広がるのではないかと。</p> <p>また、ICT活用によって、市民がどのようなメリットを享受できるのかという視点を計画に持ってもらいたい。</p> | C | <p>いただいた御意見を参考に、市民の目線に立った計画となるよう、取組みを推進します。</p> |